

内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)

運用ガイド

この度は、「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」は、応研株式会社の「建設大臣NXVer3」の会計データを「内訳概況書の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」のインストール手順や操作手順について説明しています。



目次

1.対応製品	3
2.動作環境	4
3.インストール方法	5
パターン①「達人Cube」からアップデートする場合	5
パターン②「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合	9
4.運用方法	11
パターン①	
「建設大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	11
パターン②	
「建設大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	12
5.操作方法	13
パターン①	
「建設大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	13
パターン②	
「建設大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	20
6.連動対象項目	28
「建設大臣NXVer3」から連動するデータ（連動元）	28
「内訳概況書の達人」に連動するデータ（連動先）	30
法人事業概況説明書【平成20年4月1日以後終了事業年度用】	31
法人事業概況説明書【平成19年4月1日以後終了事業年度用】	33
法人事業概況説明書【旧様式】	35
7.アンインストール方法	37
8.著作権・免責等に関する注意事項	38

1.対応製品

「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」に対応するNTTデータの対応製品及び応研の対応製品は以下のとおりです。

対応製品	対応アプリケーション
NTTデータ対応製品	内訳概況書の達人（平成16年度以降用） Professional Edition
	内訳概況書の達人（平成16年度以降用） Standard Edition
応研対応製品	建設大臣NXVer3 会計編
	建設大臣NXVer3
	建設大臣NXVer3Super
	建設大臣NXVer3ERP
	建設大臣NXVer3SuperERP

2.動作環境

「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」に必要な動作環境は「1.対応製品」(P.3)に記載の「応研対応製品」と同様です。



注意

- 「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」のインストールやプログラムの起動を行うには、「1.対応製品」(P.3)に記載の「応研対応製品」のいずれかがインストールされている必要があります。
- 「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」の起動中に、「建設大臣NXVer3」の起動、及びアンインストールを行うことができません。

3.インストール方法

「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。



注意

- インストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。
- 既に「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2(概況書)」をインストールしている場合は、アンインストールしてから「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」をインストールしてください。

パターン①

「達人Cube」からアップデートする場合

1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



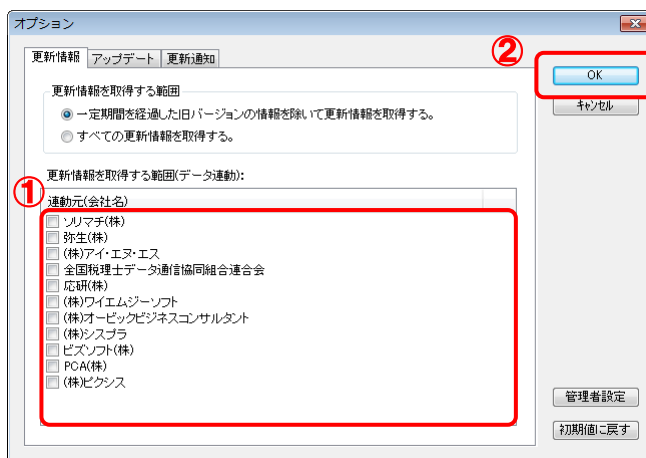
「アップデート」画面が表示されます。

2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



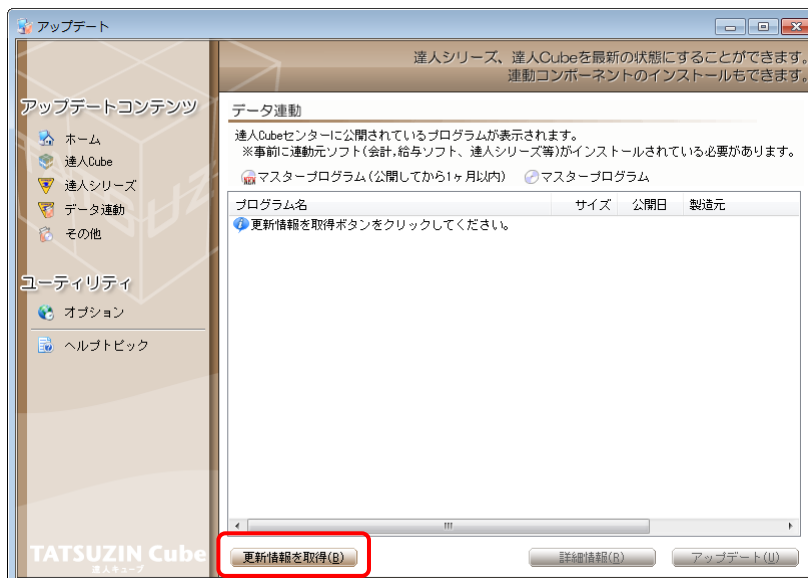
[アップデート] 画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



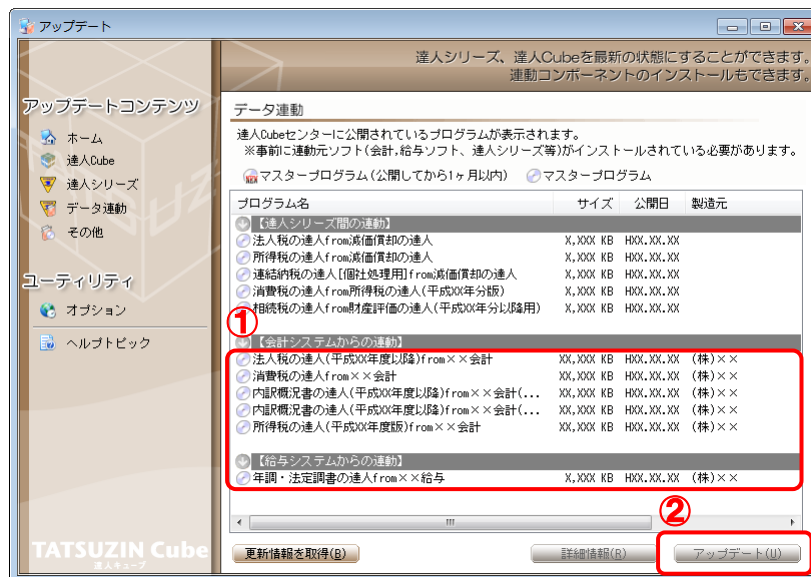
[データ連動] 画面が表示されます。

5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)] 画面が表示されます。

7. [次へ]ボタンをクリックします。

[ユーザ情報] 画面が表示されます。

8. ユーザ情報を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

[ファイルコピーの開始] 画面が表示されます。

9. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

10. [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」のインストールは完了です。

パターン②

「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動会計・給与ソフトの連動コンポーネントダウンロードページ (http://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html)を開きます。



2. 該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカー一覧画面が表示されます。
3. 該当の連動会計・給与ソフトメーカーの[ダウンロード]をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。
4. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。
画面の一番下に通知バーが表示されます。
5. [保存]ボタンの右端にある[▼]ボタンをクリックし、表示されるメニュー[名前を付けて保存]をクリックします。
[名前を付けて保存] 画面が表示されます。

- 6.** 保存する場所を指定し、[保存]ボタンをクリックします。
保存する場所に指定した場所に、ファイルがダウンロードされます。
- 7.** 手順6でダウンロードしたファイルをダブルクリックします。
[内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)] 画面が表示されます。
- 8.** [次へ]ボタンをクリックします。
[ユーザ情報] 画面が表示されます。
- 9.** ユーザ情報を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。
[ファイルコピーの開始] 画面が表示されます。
- 10.** [次へ]ボタンをクリックします。
インストールが開始されます。
- 11.** [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」のインストールは完了です。

4.運用方法

「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」は、「建設大臣NXVer3」のデータから中間ファイルを作成します。

データ取り込みの操作方法は、「建設大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

パターン①

「建設大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

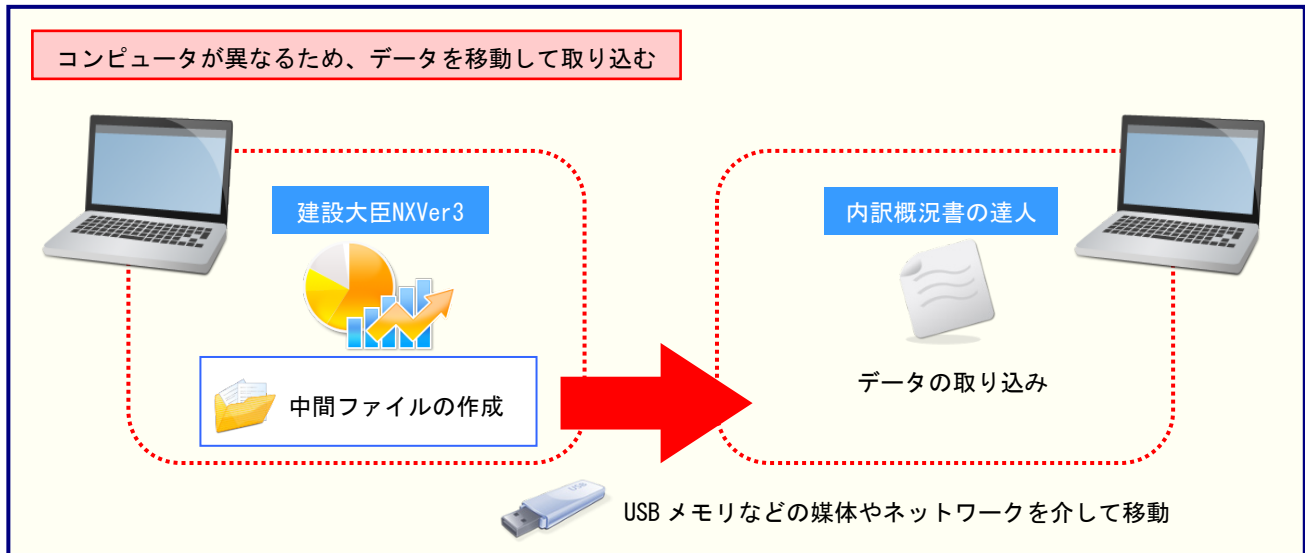
「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」で作成された中間ファイルを直接「内訳概況書の達人」に取り込みます。



パターン②

「建設大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

「建設大臣NXVer3」がインストールされているコンピュータで中間ファイルを作成し、「内訳概況書の達人」がインストールされているコンピュータで取り込みます。



5.操作方法

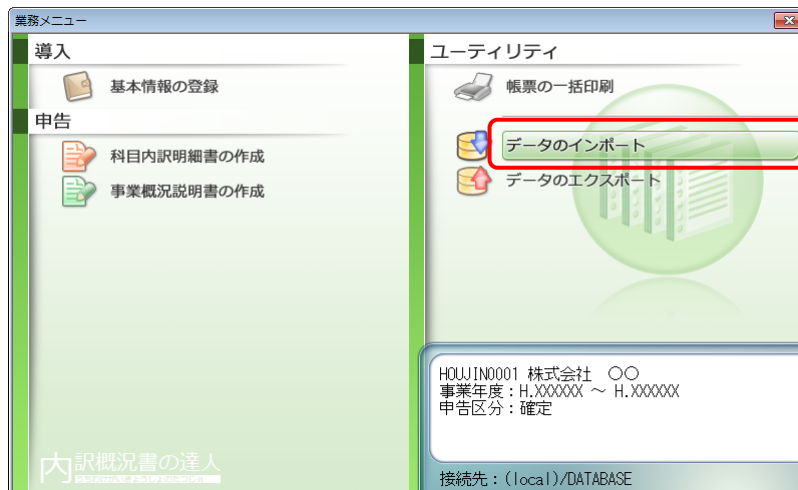
「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」を使って、以下の手順で連動します。事前に「6.連動対象項目」(P.28)を必ずお読みください。

操作手順は、「建設大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

パターン①

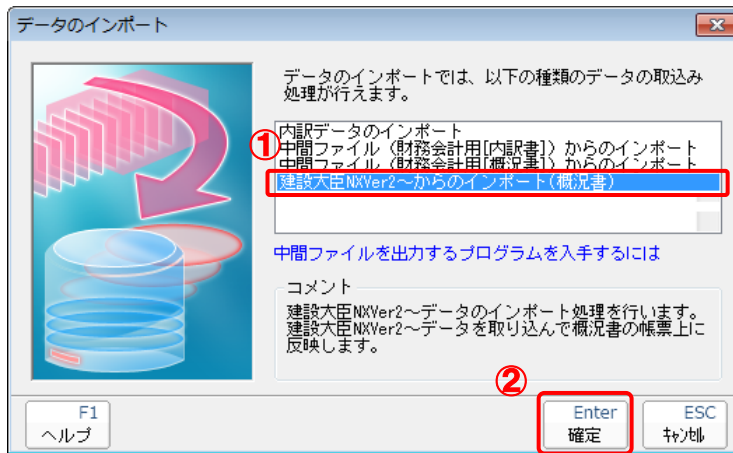
「建設大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

1. 「内訳概況書の達人」を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



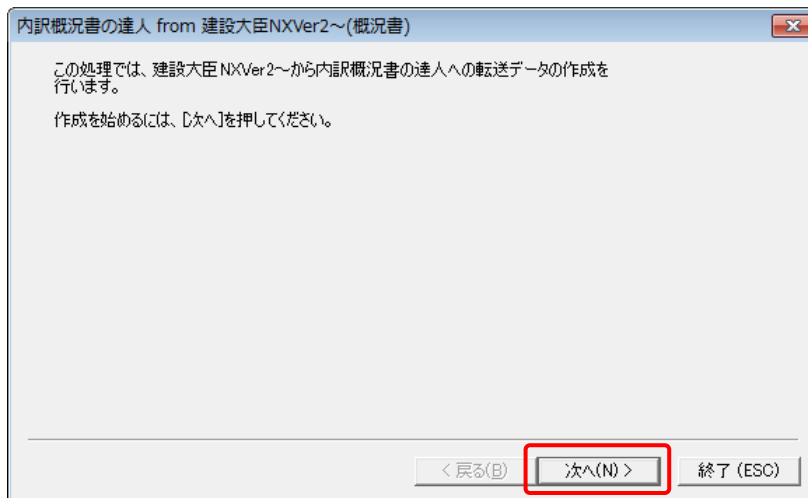
[データのインポート] 画面が表示されます。

2. [建設大臣NXVer2～からのインポート(概況書)]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



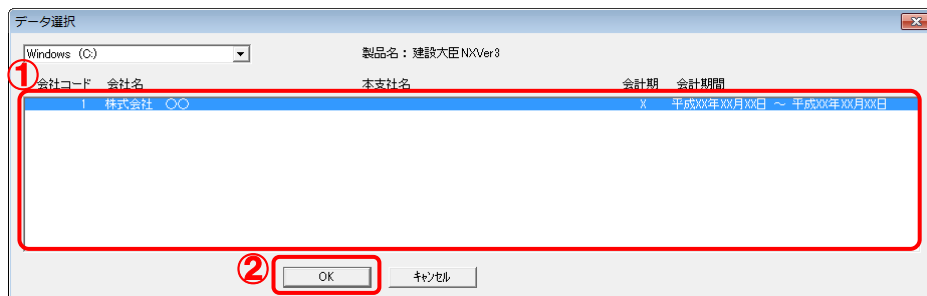
[内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)] 画面が表示されます。

3. [次へ]ボタンをクリックします。



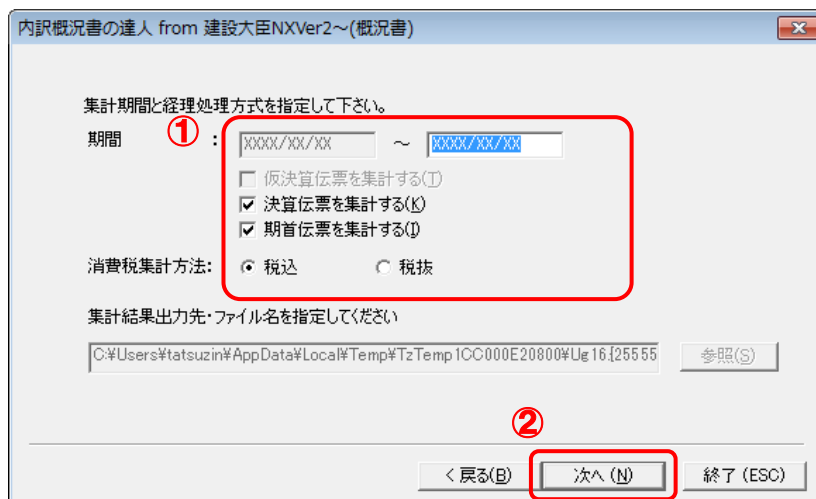
[データ選択] 画面が表示されます。

4. 「内訳概況書の達人」に取り込む「建設大臣NXVer3」のデータをクリックして選択し(①)、
[OK]ボタンをクリックします(②)。



集計期間と経理処理方式を指定する画面が表示されます。

5. 集計期間と経理処理方式を指定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



主な損益科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

6. 主な損益科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 建設大臣NXVer2～(概況書)

※「主な損益科目」の集計項目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 売上(収入)高	4111:完成工事高	その他2科目
上記のうち兼業売上(収入)高	4211:兼業事業売上高	
売上(収入)原価	未設定	
期首棚卸高	未設定	
原材料費(仕入高)	5421:貸金手当(原)	その他4科目
労務費	5431:外注加工費(原)	その他1科目
外注費	未設定	
期末棚卸高	未設定	
減価償却費	未設定	
地代家賃・租税公課	未設定	
売上(収入)総利益	未設定	
役員報酬	未設定	
従業員給料	未設定	
交際費	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

主な貸借科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

※ 集計項目は、該当の科目をクリックして選択し[項目設定] ボタンをクリックすると表示される[科目選択] 画面で設定します。

※ 初期値で表示されていない科目を設定する場合、[科目選択] 画面－[全ての科目から選択する] をクリックしてチェックを付けると全ての科目が表示されます。

7. 主な貸借科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 建設大臣NXVer2～(概況書)

※「主な貸借科目」の集計項目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 資産の部合計		
現金預金	1111:現金	その他5科目
受取手形	未設定	
売掛金	未設定	
棚卸資産(未成工事支出金)	1131:商品	その他31科目
貸付金	未設定	
建物	未設定	
機械装置	未設定	
車両・船舶	未設定	
土地	未設定	
負債の部合計		
支払手形	未設定	
買掛金	未設定	
個人借入金	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

月別の売上高等の状況に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

※ 集計項目の変更方法に関しては手順6と同様の手順で行います。

8. 月別の売上高等の状況に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 建設大臣NXVer2～(概況書)

※「月別の売上高等の状況」の集計科目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 売上(収入)金額①	4111:完成工事高	その他1科目
売上(収入)金額②	4211:兼業事業売上高	
仕入金額①	未設定	
仕入金額②	未設定	
外注費	5431:外注加工費(原)	その他1科目
人件費	5421:賃金手当(原)	その他4科目
予備①	未設定	
予備②	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

確認画面が表示されます。

※集計項目の変更方法に関しては手順6と同様の手順で行います。

9. [実行]ボタンをクリックします。

内訳概況書の達人 from 建設大臣NXVer2～(概況書)

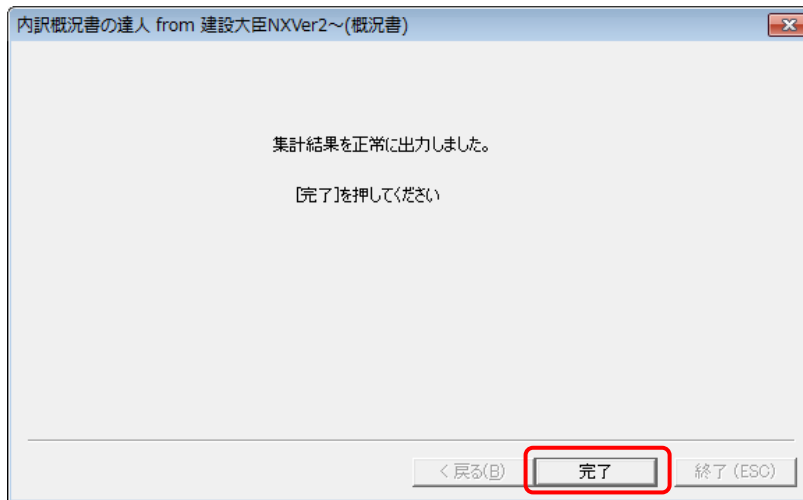
以下の内訳書データを作成します。
よろしければ、[実行]を押して下さい。

会社名称 : 株式会社 ○○
 本支社名称 :
 会社コード : 1
 会計期 : X
 会計期間 : 平成XX年XX月XX日 ~ 平成XX年XX月XX日
 消費税集計方法 : 税込で集計する
 集計期間 : 平成XX年XX月XX日 ~ 平成XX年XX月XX日(期首・決算含む)

< 戻る(B) 実行(C) 終了(ESC)

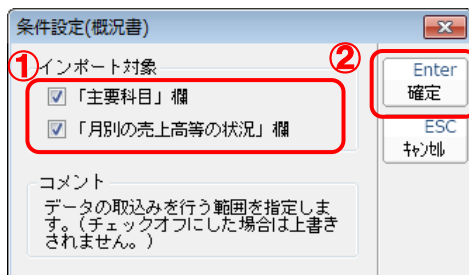
集計結果出力完了画面が表示されます。

10. [完了]ボタンをクリックします。



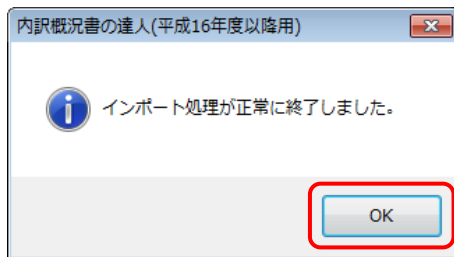
[条件設定 (概況書)] 画面が表示されます。

11. [インポート対象]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

12. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成（中間ファイルの作成）が終了すると同時に、「内訳概況書の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。



注意

1.科目設定について

- ・ 「建設大臣NXVer3」の勘定科目の名称を追加・変更・削除した場合は、概況書の科目への設定も必ず変更してください。
- ・ [内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)] 画面で概況書の主要科目（売上科目）を変更して転送データを作成すると、作業ログの[詳細]に変更した勘定科目名が記録されます。

2.兼業売上（収入）高の科目設定について

- ・ 兼業種目に係る売上（収入）高がある場合、概況書の主要科目の割り当てには[兼業売上（収入）高]を選択してください。なお、概況書の[売上（収入）高]には、兼業種目に係る売上（収入）高を加算した売上（収入）金額が記載されます。

パターン②

「建設大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

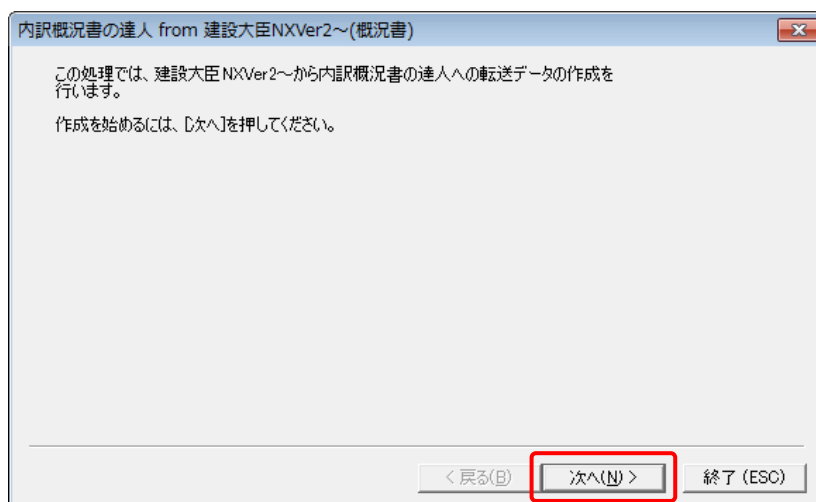
1. Windowsのスタートメニュー[すべてのプログラム]－[達人シリーズ]－[連動コンポーネント]－[内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)]をクリックします。

[内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)] 画面が表示されます。

※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートメニュー [すべてのアプリ] － [達人シリーズ] － [連動コンポーネント] － [内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)] をクリックします。

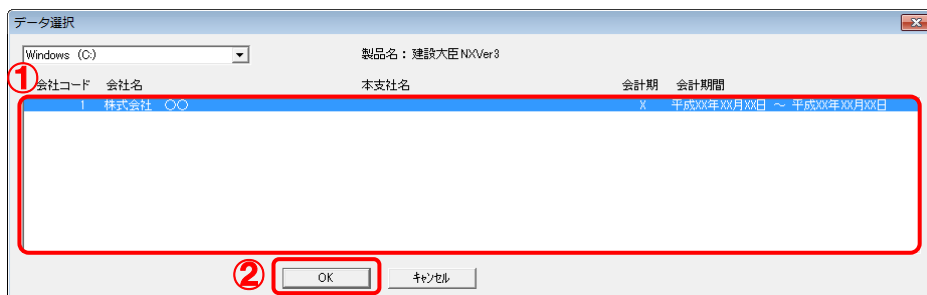
Windows 8.1の場合は、[アプリ] 画面に表示されている [内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)] をクリックします。

2. [次へ]ボタンをクリックします。



[データ選択] 画面が表示されます。

3. 「内訳概況書の達人」に取り込む「建設大臣NXVer3」のデータをクリックして選択し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



集計期間と経理処理方式を指定する画面が表示されます。

4. 集計期間と経理処理方式を指定し(①)、[参照]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 建設大臣NXVer2～(概況書)

集計期間と経理処理方式を指定して下さい。

① 期間 : XXXX/XX/XX ~ XXXX/XX/XX

☐ 仮決算伝票を集計する(I)

☒ 決算伝票を集計する(K)

☒ 期首伝票を集計する(Q)

消費税集計方法: ☒ 税込 ☐ 税抜

集計結果出力先・ファイル名を指定してください

② 参照(S)

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

[名前を付けて保存] 画面が表示されます。

5. [保存する場所](①)と[ファイル名]を指定し(②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。

名前を付けて保存 ①

保存する場所(S): 中間ファイル用フォルダ

名前	更新日時	種類
検索条件に一致する項目はありません。		

② ファイル名(N): 株式会社 ○○.xml

③ 保存(S)

ファイルの種類(T): 中間ファイル(*.xml)

キャンセル

集計期間と経理処理方式を指定する画面に戻ります。

※ 出力先のファイル拡張子にはxmlを指定してください。

6. [次へ]ボタンをクリックします。

内訳概況書の達人 from 建設大臣NXVer2～(概況書)

集計期間と経理処理方式を指定して下さい。

期間 : ~

☐ 仮決算伝票を集計する(I)

☒ 決算伝票を集計する(K)

☒ 期首伝票を集計する(Q)

消費税集計方法: ☒ 税込 ☐ 税抜

集計結果出力先・ファイル名を指定してください

主な損益科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

7. 主な損益科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 建設大臣NXVer2～(概況書)

※「主な損益科目」の集計項目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 売上(収入)高	4111:完成工事高	その他2科目
上記のうち兼業売上(収入)高	4211:兼業事業売上高	
売上(収入)原価		
期首棚卸高	未設定	
原材料費(仕入高)	未設定	
労務費	5421:賃金手当(原)	その他4科目
外注費	5431:外注加工費(原)	その他1科目
期末棚卸高	未設定	
減価償却費	未設定	
地代家賃・租税公課	未設定	
売上(収入)総利益		
役員報酬	未設定	
従業員給料	未設定	
交際費	未設定	

主な貸借科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

※ 集計項目は、該当の科目をクリックして選択し「項目設定」ボタンをクリックすると表示される「科目選択」画面で設定します。

※ 初期値で表示されていない科目を設定する場合、「科目選択」画面－「全ての科目から選択する」をクリックしてチェックを付けると全ての科目が表示されます。

8. 主な貸借科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 建設大臣NXVer2～(概況書)

※「主な貸借科目」の集計項目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 資産の部合計		
現金預金	1111:現金	その他5科目
受取手形	未設定	
売掛金	未設定	
棚卸資産(未成工事支出金)	1131:商品	その他31科目
貸付金	未設定	
建物	未設定	
機械装置	未設定	
車両・船舶	未設定	
土地	未設定	
負債の部合計		
支払手形	未設定	
買掛金	未設定	
個人借入金	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

月別の売上高等の状況に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

※ 集計項目の変更方法に関しては手順7と同様の手順で行います。

9. 月別の売上高等の状況に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 建設大臣NXVer2～(概況書)

※「月別の売上高等の状況」の集計科目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 売上(収入)金額①	4111:完成工事高	その他1科目
売上(収入)金額②	4211:兼業事業売上高	
仕入金額①	未設定	
仕入金額②	未設定	
外注費	5431:外注加工費(原)	その他1科目
人件費	5421:賃金手当(原)	その他4科目
予備①	未設定	
予備②	未設定	

項目設定(S)

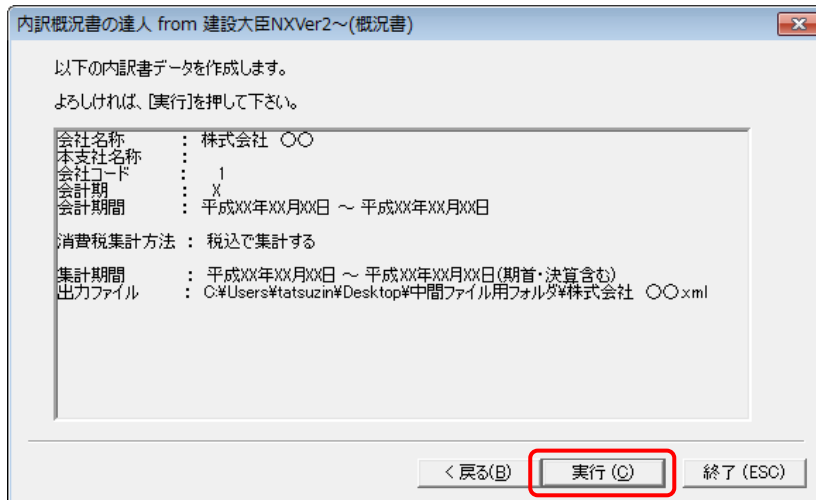
②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

確認画面が表示されます。

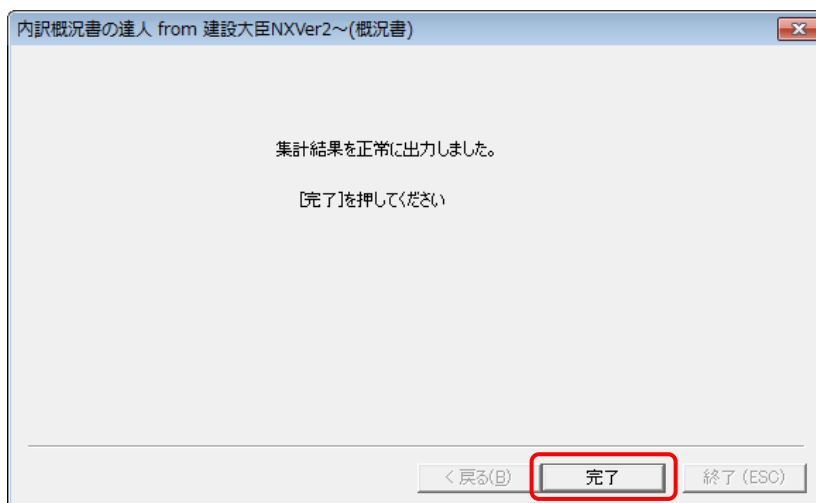
※ 集計項目の変更方法に関しては手順7と同様の手順で行います。

10. [実行]ボタンをクリックします。



集計結果出力完了画面が表示されます。

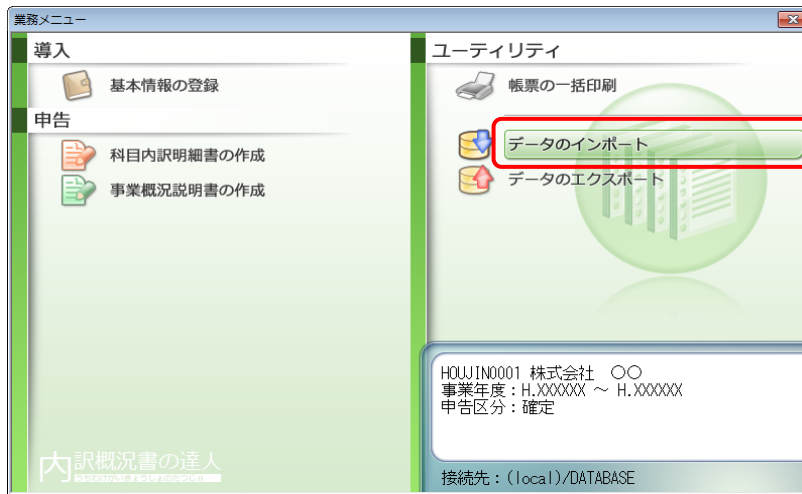
11. [完了]ボタンをクリックします。



手順5で指定した出力先に、中間ファイルが作成されます。

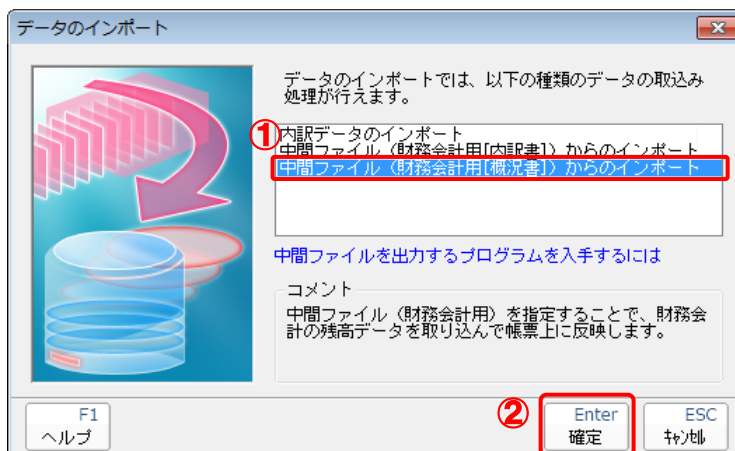
12. 作成された中間ファイルを、USBメモリなどの媒体やネットワークを介して「内訳概況書の達人」がインストールされているコンピュータに移動します。

13. 「内訳概況書の達人」を起動して中間ファイルを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



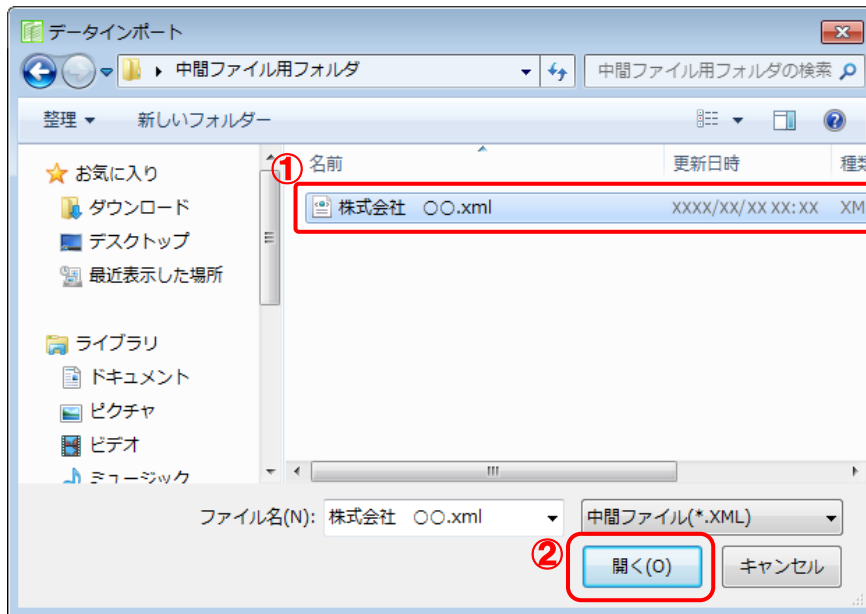
[データのインポート] 画面が表示されます。

14. [中間ファイル(財務会計用[概況書])からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



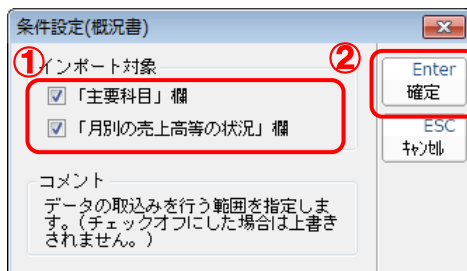
[データインポート] 画面が表示されます。

15. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



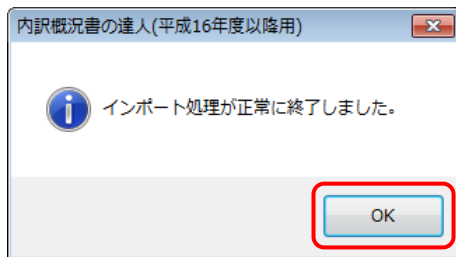
[条件設定 (概況書)] 画面が表示されます。

16. [インポート対象]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

17. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは完了です。



注意

1.科目設定について

- ・ 「建設大臣NXVer3」の勘定科目の名称を追加・変更・削除した場合は、概況書の科目への設定も必ず変更してください。
- ・ 「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」画面で概況書の主要科目(売上科目)を変更して転送データを作成すると、作業ログの[詳細]に変更した勘定科目名が記録されます。

2.兼業売上(収入)高の科目設定について

- ・ 兼業種目に係る売上(収入)高がある場合、概況書の主要科目の割り当てには[兼業売上(収入)高]を選択してください。なお、概況書の[売上(収入)高]には、兼業種目に係る売上(収入)高を加算した売上(収入)金額が記載されます。

6.連動対象項目

「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」では、「建設大臣NXVer3」の月次比較試算表と勘定科目登録(又は小計科目登録)よりデータを取り込みます。

「建設大臣NXVer3」から連動するデータ(連動元)

金額は、メインメニュー[21 経理帳票]－サブメニュー[12 月次比較試算表]で1月ごとに計算したデータが連動されます。

The screenshot shows the '建設大臣NXSuper' software interface. The main menu on the left has '21 経理帳票' (Accounting Statements) highlighted. The sub-menu on the right has '12 月次比較試算表' (Monthly Comparison Trial Balance) highlighted. A red box highlights the '12 月次比較試算表' option. A red arrow points from the sub-menu to the 'F12' button in the bottom toolbar, which is labeled '指定終了' (Designated End). Below the menu, a table displays account balances for the period '平成XX年XX月XX日' (Heisei XX Year XX Month XX Day).

勘定科目	XXX/XX/XX
【資産の部】	
1111 現金	240,829
1112 当座預金	16,278,862
1113 普通預金	107,704,256
1114 通知預金	
1115 定期預金	8,400,000
1116 変動手形	
1122 工事未収金	
1125 有価証券	
0003 当座資産計	132,623,947
1131 商品	
1132 製品	
1134 原材料	
1136 貯蔵品	
0004 たな卸資産計	
0017 未成工事支出金合計	204,168,067
1411 前入金	
1412 前払費用	245,580
1413 繰延税金資産	
1414 短期貸付金	9,217,588
1415 未収入金	619,500
1416 未収消費税	
1417 立替金	82,116
1418 仮払金	325,534
1419 仮払消費税	
1421 前払金	
1423 未収収益	
1426 事業主勘定(貸)	
1431 貸倒引当金 △	
0018 その他流動資産計	10,480,318
0019 流動資産計	347,282,332
1511 建物	53,000,000
1512 建物付属設備	
1513 構築物	
1514 機械・装置	3,073,337
1515 車両・運搬具	3,272,889
1516 什器・備品	2,049,084
1517 ソフトウェア	900,000

システム科目は、メインメニュー [61 マスター登録] - サブメニュー [13 小計科目登録] - [F11 / システム科目] ボタンをクリックして表示される [システム科目設定] 画面で確認できます。

The screenshot illustrates the navigation process within the software. It starts with the Main Menu where '61 Master Registration' is selected. This leads to a Sub Menu where '13 Subtotal Subject Registration' is chosen. From there, the user is directed to the 'System Subject Setting' screen by clicking the 'F11 / System Subject' button. The final screen shows a detailed list of system subjects, including their codes and names, organized into a table.

システム分類	設定科目
現預金計	0001:現預金計
その他当座資産計	0002:その他当座資産計
当座資産計	0003:当座資産計
たな卸資産計	0004:たな卸資産計
未成工事支出金(材料)	0005:未成工事支出金(材料)
未成工事支出金(労務)	0006:未成工事支出金(労務)
未成工事支出金(外注)	0007:未成工事支出金(外注)
未成機械等経費計	0008:未成機械等経費計
未成工事支出金(経費)	0009:未成工事支出金(経費)
未成工事支出金計	0010:未成工事支出金計
未成工事支出金(材)効	0011:未成工事支出金(材)効
未成工事支出金(労)効	0012:未成工事支出金(労)効
未成工事支出金(外)効	0013:未成工事支出金(外)効
未成機械等経費計 効	0014:未成機械等経費計 効
未成工事支出金(経)効	0015:未成工事支出金(経)効
未成工事支出金計 効	0016:未成工事支出金計 効
未成工事支出金合計	0017:未成工事支出金合計
その他流動資産計	0018:その他流動資産計
流動資産計	0019:流動資産計

「内訳概況書の達人」に連動するデータ(連動先)

「内訳概況書の達人」に連動する帳票は以下のとおりです。次ページ以降の各帳票の網掛け部分が連動対象項目です。

法人事業概況説明書【平成20年4月1日以後終了事業年度用】

表面、裏面

法人事業概況説明書【平成19年4月1日以後終了事業年度用】

表面、裏面

法人事業概況説明書【旧様式】

表面、裏面



注意

データの作成を行う前に、以下の集計先の設定が正しく行われているかどうかを必ず確認してください。

- ・ 「主要科目」の集計項目の設定
- ・ 「月別の売上高等の状況」の集計項目の設定

「建設大臣NXVer3」の会計データの勘定科目リストと連動しています。

「建設大臣NXVer3」の会計データの勘定科目を追加・変更・削除した場合は、必ず集計先の設定を変更してください。

法人事業概況説明書

F B 1 0 0 5

別添「法人事業概況説明書の書き方」を参考に記載し、法人税申告書等に一同添付して提出してください。
なお、記載欄が不足する場合は下記までご連絡ください。お申添付の用紙は別添説明書と、必ず併用します。

法人番号 ()		事業年度 平成 年 度 至 平成 年 度		整理番号		税務署 処理欄	
名称 株式会社 ○○		電話番号 () -		ホームページ アドレス		応答者 氏名	
所在地		総支店数		(3) 取引 取引先		取引金額(百万円)	
1 事業内容		(1) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 輸入	
(1) 常勤役員		(2) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 輸出	
(2) 兼務役員		(3) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 無	
(3) 期末従業員		(4) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(4) 期末従業員		(5) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(5) 期末従業員		(6) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(6) 期末従業員		(7) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(7) 期末従業員		(8) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(8) 期末従業員		(9) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(9) 期末従業員		(10) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(10) 期末従業員		(11) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(11) 期末従業員		(12) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(12) 期末従業員		(13) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(13) 期末従業員		(14) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(14) 期末従業員		(15) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(15) 期末従業員		(16) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(16) 期末従業員		(17) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(17) 期末従業員		(18) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(18) 期末従業員		(19) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(19) 期末従業員		(20) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(20) 期末従業員		(21) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(21) 期末従業員		(22) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(22) 期末従業員		(23) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(23) 期末従業員		(24) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(24) 期末従業員		(25) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(25) 期末従業員		(26) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(26) 期末従業員		(27) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(27) 期末従業員		(28) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(28) 期末従業員		(29) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(29) 期末従業員		(30) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(30) 期末従業員		(31) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(31) 期末従業員		(32) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(32) 期末従業員		(33) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(33) 期末従業員		(34) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(34) 期末従業員		(35) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(35) 期末従業員		(36) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(36) 期末従業員		(37) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(37) 期末従業員		(38) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(38) 期末従業員		(39) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(39) 期末従業員		(40) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(40) 期末従業員		(41) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(41) 期末従業員		(42) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(42) 期末従業員		(43) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(43) 期末従業員		(44) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(44) 期末従業員		(45) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(45) 期末従業員		(46) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(46) 期末従業員		(47) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(47) 期末従業員		(48) 支店・海外取引先数		(3) 取引 取引先		(4) 取引金額(百万円)	
(48) 期末従業員							

裏面

11	(1) 事業の状況	(2) 事業内容の特異性		12 主 な 設 備 等 の 状 況				
(3) 売上区分		現金売上	% 掛売上	%				
13 決算 目 等 の 状 況	売 上	締切日	決 済 日	15 税 理 士 の 関 与 状 況				
	仕 入	締切日	決 済 日					
	外 注 費	締切日	決 済 日					
	給 料	締切日	支 給 日					
14 帳 簿 類 の 備 付 状 況	帳 簿 書 類 の 名 称			16 加 入 組 合 等 の 状 況				
17 別 の 売 上 高 等 の 状 況	月別	売上(収入)金額	仕 入 金 額	外 注 費	人 件 費	源泉徴収 税 額	従事 員数	
	4 月	千円	千円	千円	千円	千円	人	
	5 月							
	6 月							
	7 月							
	8 月							
	9 月							
	10 月							
	11 月							
	12 月							
	1 月							
	2 月							
	3 月							
	計							
	前 期 の 実 績							
	18 当 期 の 成 績							

この用紙はとじこまないでください

裏面

9 事業 内容 の特 異性	(1) 事業種目		(2) 事業割合		%		10 主 な 設 備 等 の 状 況		
11 インターネットバンキング等の利用状況									
(1) インターネットバンキングの利用 ☐ 有 ☐ 無									
(2) ファームバンキングの利用 ☐ 有 ☐ 無									
(3) 売上区分									
現金売上		%		掛売上		%			
売上		締切日		決済日					
仕入		締切日		決済日					
外注費		締切日		決済日					
給料		締切日		支給日					
12 帳簿書類の名称									
帳簿書類の備付状況									
13 加入組合等の状況									
(役職名)									
(役職名)									
営業時間 開店 時 閉店 時									
定休日 毎週(毎月) 曜日(日)									
16 月 別 の 売 上 高 等 の 状 況	月別	売上(収入)金額		仕入金額		外注費	人件費	源泉徴収 税 額	従事 員数
	4月	千円	千円	千円	千円	千円	千円	円	人
	5月								
	6月								
	7月								
	8月								
	9月								
	10月								
	11月								
	12月								
	1月								
	2月								
	3月								
	計								
	前 の 差 額								
	17 当 期 の 概 要								

表面

法人事業概況説明書

FB1004

この法人事業概況説明書は、貴社（貴法人）の事業内容・事業の展開等について記載していただくことにより、投資者の判断、投資家等に対して適切な情報を提供するためのものと見なされます。記載事項については、必ずしも必ずしも正確・完全であるとは限りません。また、項目によっては、記載事項が不足する場合があります。その不足は記載事項の記載に起因するものではありません。また、この法人事業概況説明書は、発行される法人事業報告の一部として提出していただくものと見なされます。発行された法人事業報告は、税務署において開示されるとして閲覧することができます。

法人名 株式会社 ○○		事業年度 自平成 年 度 至平成 年 度		税務署 処理課	
〒 納税地		電話番号 () -		応答者 氏名	
1 事業内容		(1) 支店数 支店数		(2) 支店数 支店数	
(1) 常勤役員		(2) 非常勤役員		(3) 役員報酬	
(4) 期末従業員の状況		(5) 期末従業員の状況		(6) 期末従業員の状況	
(7) 委託先		(8) L A N		(9) 後援機関	
(10) 資金の運用		(11) 資金の運用		(12) 資金の運用	
(13) 売上（収入）高		(14) 売上（収入）高		(15) 売上（収入）高	
(16) 売上（収入）原価		(17) 売上（収入）原価		(18) 売上（収入）原価	
(19) 期首棚卸高		(20) 期首棚卸高		(21) 期首棚卸高	
(22) 期末棚卸高		(23) 期末棚卸高		(24) 期末棚卸高	
(25) 減価償却費		(26) 減価償却費		(27) 減価償却費	
(28) 地代家賃・租税公課		(29) 地代家賃・租税公課		(30) 地代家賃・租税公課	
(31) 売上（収入）総利益		(32) 売上（収入）総利益		(33) 売上（収入）総利益	
(34) 役員報酬		(35) 役員報酬		(36) 役員報酬	
(37) 従業員給料		(38) 従業員給料		(39) 従業員給料	
(40) 交際費		(41) 交際費		(42) 交際費	
(43) 減価償却費		(44) 減価償却費		(45) 減価償却費	
(46) 地代家賃・租税公課		(47) 地代家賃・租税公課		(48) 地代家賃・租税公課	
(49) 営業損益		(50) 営業損益		(51) 営業損益	
(52) 支払利息引料		(53) 支払利息引料		(54) 支払利息引料	
(55) 税引前当期損益		(56) 税引前当期損益		(57) 税引前当期損益	
8 代表者に対する報酬等の金額		9 代表者に対する報酬等の金額		10 代表者に対する報酬等の金額	

この用紙は、この用紙は機械で読み取ります。折ったり汚したりしないでください。

この用紙は、この用紙は機械で読み取ります。折ったり汚したりしないでください。

裏面

9	事業の状況	(1) 事業の状況		(2) 事業内容の特異性		10	主 な 設 備 等 の 状 況		
		(3) 売上区分		現金売上	%			掛売上	%
		売上	締切日	売上	締切日			売上	締切日
11	決算日の状況	売上	締切日	仕入	締切日	13	(1) 氏 名		
		外注費	締切日	給料	締切日	(2) 事務担当部署			
12	帳簿類の備付状況	帳簿書類の名称				14	(3) 電話番号		
							(4) 関与状況		
							☐ 事務書の作成 ☐ 調査立会 ☐ 税務相談		
							☐ 決算書の作成 ☐ 伝票の整理 ☐ 補助簿の記帳		
15	月別の売上高等の状況	売上(収入)金額		仕入金額		加入組合等の状況			
		外注費	人件費	源泉徴収税額	月末従業員数				
16	当期の業績	4月							
		5月							
		6月							
		7月							
		8月							
		9月							
		10月							
		11月							
		12月							
		1月							
		2月							
		3月							
計									
前期の業績									

7.アンインストール方法

「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



注意

アンインストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

1. Windowsのスタートメニュー[コントロールパネル]をクリックします。

「コントロールパネル」画面が表示されます。

※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートボタンを右クリックし、表示されるメニューから「コントロールパネル」をクリックします。

Windows 8.1の場合は、「アプリ」画面に表示されている「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」を右クリックし「アンインストール」をクリックし、手順3に進みます。

2. 「プログラムのアンインストール」をクリックします。

「プログラムのアンインストールまたは変更」画面が表示されます。

※ 「コントロールパネル」画面をアイコン表示にしている場合は、「プログラムと機能」をクリックします。

3. 「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」をクリックして選択し、「アンインストールと変更」をクリックします。

「ファイル削除の確認」画面が表示されます。

4. 「OK」ボタンをクリックします。

アンインストールが開始されます。

5. 「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」のアンインストールは完了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

- 「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権は応研株式会社に帰属するものとします。
- 「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及び応研株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
- 「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- 「内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

**内訳概況書の達人from建設大臣NXVer2～(概況書)
運用ガイド**

平成30年3月2日初版
